



産学連携・共創セッション

日本セラミックス協会では、産業界のニーズと学術界の研究シーズの出会いの場を提供するために「産学連携活動」を継続的に行ってきております。それは、当協会が設立当初より、産業と学術が繋がりをもった活動を行うことによって、新技術の研究開発や、新事業の創出を図り、産業界と学術界相互の発展に寄与することを目指し、実行してきたことに関連しています。

未来に向けて、日本が強いセラミックス・材料技術をより伸展させるためにセラミックス分野の産学連携を更に強力に推進していきたいという思いから、今回は、特に、大学サイドから要望が多かった『産業サイドの生に近い情報・意見（産業界のニーズ、困っていること、大学に期待すること等）』を紹介頂き、産学連携の進め方を考えるきっかけを提供したいと考えております。また、伝統技術と新技術の融合やベンチャー企業の活動なども取り上げていき、セラミックス分野の産学連携の裾野を広げることに一助になればと思います。

セッションのプログラム（予定）

開催日時：2019年3月24日（日）12:30～15:30

会場：工学院大学・新宿キャンパス3F・アーバンテックホール

1. 日本セラミックス協会が目指す方向

「日本セラミックス協会が目指す新たな産学連携とは？～京都での活動の経験を踏まえて～」

日本セラミックス協会会長 平尾一之 <15分>

2. 官の視点「産学官連携の更なる発展に向けて（仮題）」

経産省・大学連携推進室室長 山崎知巳 <20分>

3. 産業界の視点「村田製作所における産学連携取り組みと新たなイノベーションへの期待」

村田製作所執行役員 鴻池健弘 <30分>

4. 産業界の視点「企業における外部連携の意味とその期待」

AGC エグゼクティブ・フェロー 中尾泰昌 <30分>

5. ファンドの視点「ベンチャーキャピタルと産学連携～素材・化学産業における事業創出の観点から～」

UMI（ユニバーサル マテリアルズ インキュベーター）取締役 木場祥介 <30分>

6. 伝統技術の視点「セラミックアーカイブの可能性」

大塚オーミ陶業社長 大杉栄嗣 <25分>

7. ベンチャーの視点「円滑な産学連携事業化の進め方」

オルソリバース社長 西川靖俊 <25分>

聴講・参加について

セラミックス協会年会の参加者なら、どなたでも自由に聴講いただけます。事前登録も必要ありませんので、産学連携・共創に興味ある方は、是非、ご参加下さい。